

令和8年度 事業計画

基本理念

にこにこ いきいき みんなでつくろうやさしいまち
～地域共生社会の実現に向けて～

基本目標

1. 福祉の心を育てよう
2. とともに支えあおう
3. ふだんの暮らしを支えよう

基本方針

新見市社会福祉協議会では、令和6年度から令和11年度を計画期間とした第4次新見市地域福祉活動計画に基づき、すべての市民が地域の一員としてのつながりを持ち、住み慣れた地域でともに支え合うことにより、安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指して、地域福祉活動を推進しております。

令和8年度も、本計画の基本理念の達成に向け、引き続き3つの基本目標に基づき各種事業を推進してまいります。



地域福祉推進事業・相談支援事業

福祉の心を育てよう

- ・福祉大会の開催
- ・福祉情報の発信（社協だより・まいぷれ・BOOK・インスタグラムなど）
- ・社協会員の加入促進
- ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動
- ・小学生向け福祉教育（ちよぼう）
- ・夏のボランティア体験（中高生対象）
- ・災害ボランティア推進事業
- ・ボランティア・福祉活動推進事業

ともに支えあおう

- ・集いの場推進事業
- ・福祉委員設置・活動支援
- ・“ストップ孤立”訪問事業
- ・地域ささえあい推進事業（生活支援コーデイネーター事業）
- ・地区社会福祉協議会活動支援・組織強化

ふだんの暮らしを支えよう

- ・各種相談所の開設（なんでも相談会・心配ごと相談・法律相談）
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業

介護サービス等事業

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・福祉車両・福祉機器等貸出事業

1. 介護保険サービス事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業
- ・訪問入浴介護事業

2. 障害福祉サービス事業

- ・居宅介護事業
- ・障害者移動支援事業
- ・生活介護事業
- ・障害者訪問入浴サービス事業

3. 生活支援等事業

- ・新見市産後・子育て支援ヘルパー訪問事業
- ・介護者のつどい・くつろぎの家
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

その他、社会福祉士・介護福祉士などの実習受入による人材育成、福祉団体の活動支援を行います。



令和8年度資金収支予算

●収入総額 385,971千円

(収入の内訳)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ・会費収入…………… 8,110 千円 | ・寄附金収入…………… 3,415 千円 |
| ・補助金収入…………… 109,585 千円 | ・共同募金配分金収入…………… 8,653 千円 |
| ・受託金収入…………… 72,189 千円 | ・事業収入…………… 9,996 千円 |
| ・介護保険事業収入…………… 158,937 千円 | ・障害福祉サービス等事業収入… 1,890 千円 |
| ・利息収入・雑収入…………… 3,196 千円 | ・その他の収入…………… 10,000 千円 |

●支出総額 392,038千円

(支出の内訳)

地域福祉活動推進事業 9,406 千円

- ・福祉委員の設置・活動推進、地区社協の活動充実・組織強化、福祉連絡会・小地域ケア会議の開催など住民主体の福祉活動の支援や推進
- ・災害ボランティア養成や、福祉意識醸成のための出前福祉教室の実施など
- ・友愛訪問・歳末たすけあい訪問、にいみあんしんカードの作成など、高齢者などが安心して暮らせるようにするための支援

介護サービス等事業 166,875 千円

- ・居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護
- ・障害者居宅介護、生活介護、移動支援
- ・介護者のつどい事業など

受託事業 84,243 千円

新見市などからの委託を受け、次の事業を行います。

- ・生活支援コーディネーターの配置、地域における支え合い活動の推進
- ・ふれあいサロンの推進
- ・自立相談支援事業、家計改善支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業（判断能力が不十分な人の金銭管理等の支援）
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

法人運営事業 131,514 千円

- ・社協の運営経費、福祉団体への助成など
- ・新見市地域福祉センターの運営管理など

収支差額の 6,067 千円には、前年度末繰越金を充当します。



「ふれあいサロン」（写真は原尻サロン）
身近な地域で、誰もが気軽に集える場（サロン）を通して、
介護予防や地域のつながりづくりを支援しています。



「ぴおーらキッチン」
あたたかいごはんに参加者同士の交流スペースを設けて、
人と人がつながるきっかけをつくりました。